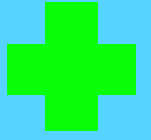
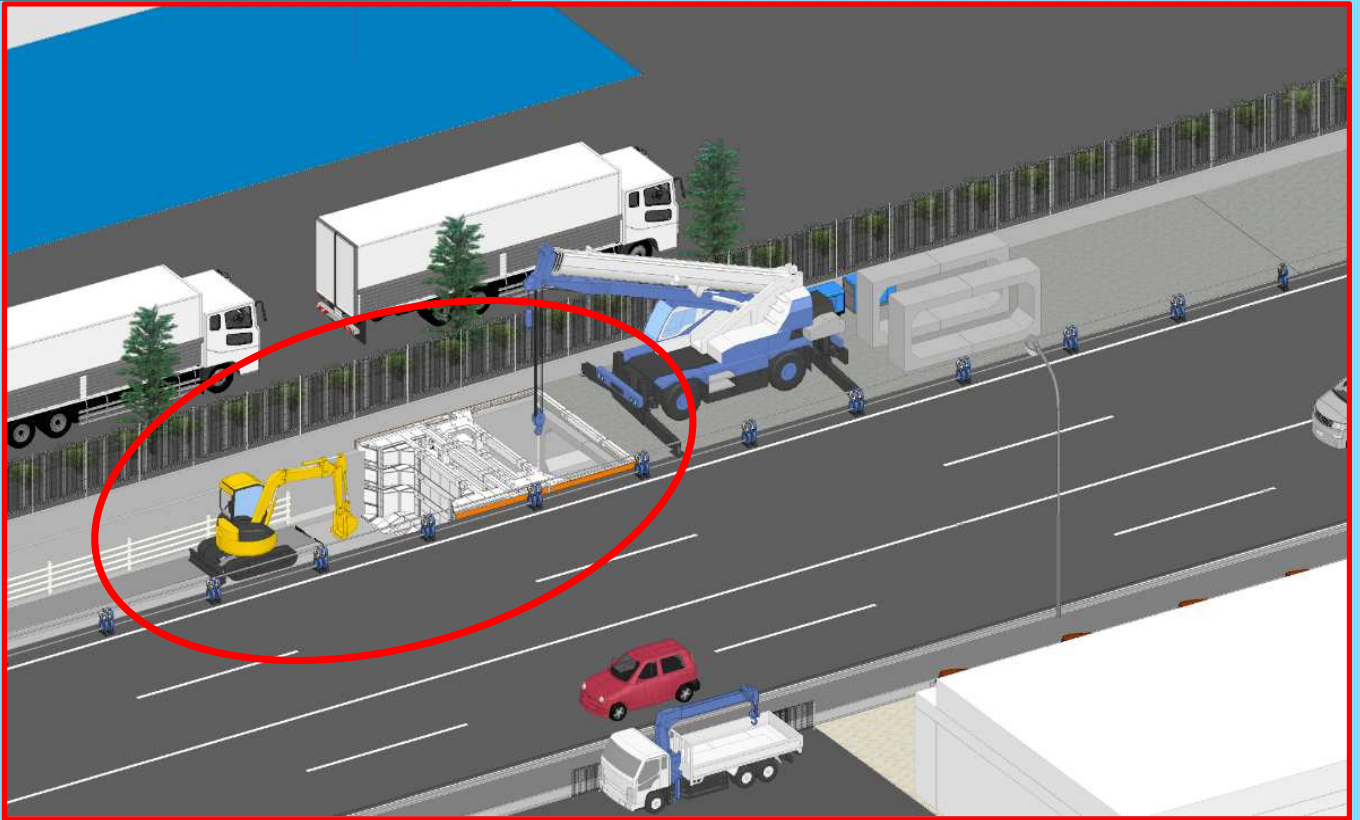


令和7年度中野小鹿線道路工事情報誌

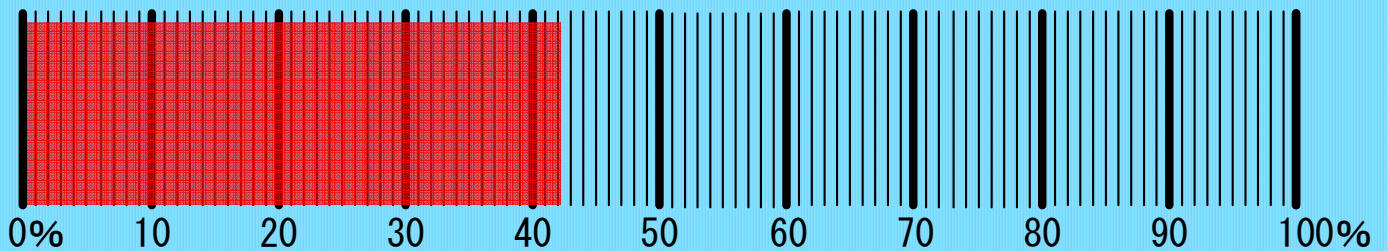


オープンシールド工法で ボックスカルバートを埋設しています。

全体図（3次元モデル）

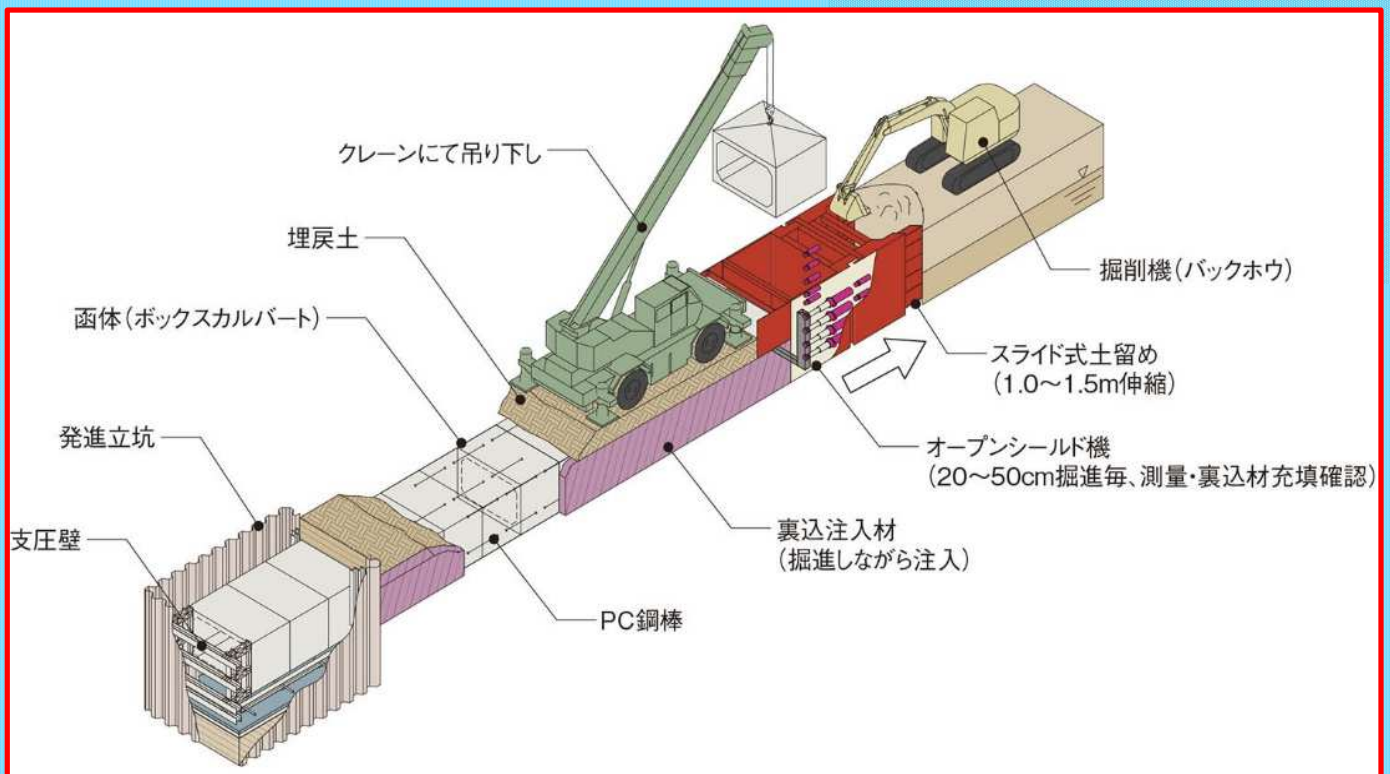


月末工事進捗率





↑高さ2.1m 幅5mの
BOXカルバートを埋設します。



↑オープンシールド工法図解

BOXカルバート据付状況



1. 進行方向を掘進しながら機械式土留を伸ばします。



2. 機械式土留の中にBOXカルバートを据付します。



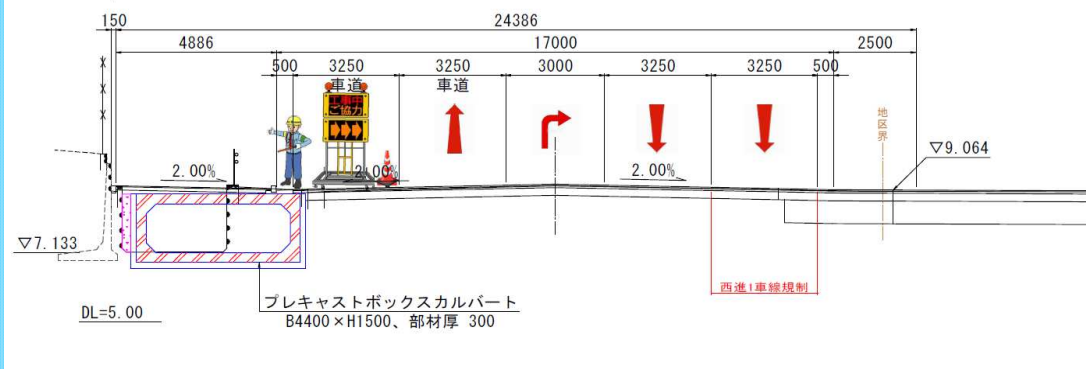
3. 裏込め材を充填し、固化して設置完了！

交通規制情報

規制位置図



規制断面図



・現場代理人からの一言

令和7年度 大工第1号 中野小鹿線道路整備工事の現場代理人の折山翔悟です。前期工事に引き続き「オープンシールド工法」にて施工をしています。オープンシールド工法は構造物と構造物の間の狭い箇所だったり、軟弱地盤での施工に適しています。オープンシールド機械は地中に潜っているので外から見るとは難しいですが、複数の作業をこなせる優秀な機械ですのでここで紹介させていただきました。

伸栄建設(株) 折山翔悟

